

花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和 4 年度効果検証

成果指標の達成状況

○花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略における成果指標

(1) 数値目標

- ・花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略においては、計画最終年である令和6（2024）年度において最終目標が達成されているかを計るためのツールとして数値目標を設定する。
- ・なお、基準値は原則令和元年度の数値を記載しているが、令和元年度の数値の把握が困難な場合については、把握可能な年度とその数値を表記している。

(2) K P I（重要業績評価指標/Key Performance Indicator）

- ・花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略においては、施策の進捗状況を適切に評価するツールとして重要業績評価指標（K P I）を設定する。
- ・「1施策に1つのK P Iを対応する」のではなく、以下の視点と内容から複数のK P Iを設定する。

花巻市総合戦略でのK P Iの視点	設定の内容
市民が求める成果の視点	市民や企業市民等、また行政（市や関連団体）が求める結果（成果）をK P Iとして設定する。
市民参加の視点	行政（市や関連団体）から働きかけられた市民や企業市民等の取組や、その結果（成果）をK P Iとして設定する。
組織実行力向上の視点	市民や企業市民等の満足度を向上するための、行政（市や関連団体）の事業遂行に係る取組や、その結果（成果）をK P Iとして設定する。
職員能力向上の視点	行政組織の変革と対応力を向上させるための、職員能力の向上に係る取組や、その結果（成果）をK P Iとして設定する。

数値目標・重要業績評価指標（KPI）の実績値評価方法

○実績の評価方法

令和4年度実績値と基準値及び目標値を比較し、以下の評価基準により評価する。

評価基準	評価
実績値が目標値に達している	◎
実績値が基準値に比べ、改善している	○
実績値が基準値に比べ、停滞又は後退している	△
数値未公表または事業未実施等により実績値算出不能	—

基準値… 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定時における最新の実績値である令和元年度実績値（把握が困難な場合は、把握可能な年度の実績値）としている。

目標値… 花巻市まちづくり総合計画第3期中期プランに掲載されている指標、目標値を引用。

指標の達成状況

数値目標① 花巻市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

数値目標	基準値 (R1年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R4年度)	R4評価
岩手県全体に占める本市の製造品出荷額等の割合(%)	8.93	7.90	(8.61%) 参考値※	-
観光客入込数<暦年>(万人)	212	212	157	△
農業者一人当たりの農業所得金額(千円)	2,326	2,357	2,384	◎
求職者の就職率(%)	47.7	52.0	42.1	△

数値目標② 花巻市へ新しい人の流れをつくる

数値目標	基準値 (R1年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R4年度)	R4評価
社会増減数(前年10月から9月末まで)(人)	29	285	7	△

数値目標③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

数値目標	基準値 (R1年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R4年度)	R4評価
合計特殊出生率	1.41(H30)	1.66(R4)	1.25(R3)	△
子育てしやすいまちだと感じる市民の割合(%)	64.8	66.0	51.0	△

数値目標④ 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

数値目標	基準値 (R1年度)	目標値 (R6年度)	実績値 (R4年度)	R4評価
これからも花巻市に住みたいと思う40歳以上の市民の割合(%)	87.4	90.0	92.9	◎
これからも花巻市に住みたいと思う15歳から39歳の市民の割合(%)	81.6	88.0	74.0	△
防災面で安全・安心であると考えている市民の割合(%)	50.9	64.0	47.1	△

令和4年度全体集計

○ 数値目標 令和4年度評価

評価基準	◎	○	△	計
指標数	2	0	7	9
割合	22.2%	0%	77.8%	100.0%
達成割合	22.2%			

○ K P I 令和4年度評価

評価基準	◎	○	△	計
指標数	12	9	18	39
割合	30.8%	23.1%	46.1%	100.0%
達成割合	53.9%			

※令和4年度実績は「経済構造実態調査」より当市において算出した参考値であり、評価不能。

本指標は経済産業省の「工業統計調査」を出典元としていたが、2021年調査から「経済構造実態調査」に統合・再編された。「経済構造実態調査」と「工業統計調査」は調査方法等が異なることから、総合戦略に定める基準値及び目標値と一律に比較できる実績値を求められないもの。

基本目標 1 花巻市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

総合評価

- ◆岩手県全体に占める本市の製造品出荷額等の割合は、出典元となる「工業統計調査」が「経済構造実態調査」に統合・再編されたことにより、比較可能な実績値を求められず評価不能とした。
 - ・市独自の参考値として製造品出荷額等の割合を求めた結果、概ね前年度並みの割合を推移しているとみられる。これは業務用機械器具製造業など機械類の出荷が好調であることが要因のひとつであると推測される。
- ◆農業者一人当たりの農業所得金額は目標値を上回った。
 - ・目標値は上回ったものの、農業生産資材の価格高騰が続いており、農業経営に影響を及ぼしている。
- ◆観光客入込数は目標値を下回った
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、人流抑制や通常どおりのまつりやイベントの開催ができなかったことから、目標値には届かなかったが、令和4年度実績は令和3年度実績と比べ回復傾向にある。
- ◆求職者就職率は減少
 - ・年間の新規求職申込件数は令和3年度の4,562件に対し令和4年度は5,046件へ増え、新規求人数も令和3年度9,853件から令和4年度は10,593件へ増となったものの、企業と求職者のミスマッチ等により就職率は減少した。

今後の取り組みの方向性

- ・原材料費や光熱水費の高騰、更には生産年齢人口の減少と近隣市への大型企業の進出による人材確保競争など、市内企業を取り巻く環境は厳しいものとなっているが、企業が持続的に成長するために、社会情勢に合わせた既存事業の見直しや転換、新分野進出への製品開発・販路拡大への継続的な支援を実施する。
- ・農業生産資材の価格が高止まりしていることから、引き続き市場動向を注視し、農業経営の安定化が図られるよう必要な事業を検討していく。
- ・生産基盤や施設整備による生産性の向上、作業の効率化に取り組むほか、振興作物の生産を推進していく。
- ・ふるさと納税等ECサイト活用に関する研修会、花巻農畜産物特設サイトの開設を行い農畜産物の販路拡大に向けた取り組みを推進する。
- ・国内外への積極的な情報発信やプロモーションの実施、安全・安心なまつり・イベントの開催に向けた支援や国の補助金等を活用する事業者への支援などを実施する。
- ・有効求人倍率については、花巻管内は依然として高い水準で推移しているが、求人側と求職者側のミスマッチが発生しているため、市内事業者の人手不足は解消されていないことから、花巻市企業検索サイトを活用して市内事業者の情報が求職者側に届けられるよう、市内事業者に対し登録を呼びかけるとともに、求職者が就職に関する相談や情報提供が受けられるようジョブカフェはなまきやハローワークと連携して就職率の向上に取り組む。

数値目標の状況

◆岩手県全体に占める本市の製造品出荷額等の割合

基準値(R1)	目標値(R6)	実績値(R4)	評価
8.93%	7.90%	(8.61%)	-

◆観光客入込数（暦年）

基準値(R1)	目標値(R6)	実績値(R4)	評価
212万人	212万人	157万人	△

※花巻市観光課

◆農業者一人当たりの農業所得金額

基準値(R1)	目標値(R6)	実績値(R4)	評価
2,326千円	2,357千円	2,384千円	◎

※総務省（市町村課税状況等の調）

◆求職者の就職率

基準値(R1)	目標値(R6)	実績値(R4)	評価
47.7%	52.0%	42.1%	△

※花巻公共職業安定所（雇用のうごき）

重点方針1 力強いものづくり産業の推進

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
インキュベート施設を卒業して事業所を開設した企業数(社)	3	2	2	○
市の支援により技術力・経営力の向上に取り組んでいる企業数(社)	128	123	187	◎
市の支援により成長分野に取り組んだ件数(件)	1	3	2	○

- ・企業競争力強化支援事業補助金(87件)
- ・新たに成長分野に対し補助金を交付(2件)
- ・市内事業所への総合的な支援
- ・岩手大学と連携した生産技術研究開発推進

重点方針2 インバウンドの推進と観光コンテンツの充実

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
訪日外国人観光客入込数【暦年】(万人)	6.1	9.0	0.2	△
観光施設の入館者数【暦年】(万人)	57.5	57.0	42.7	△
イベントの来場者数【暦年】(万人)	53.7	55.8	29.1	△
広域(花巻・遠野・平泉)観光客入込者数【暦年】(万人)	576.6	589.4	423.3	△

- ・まつりやイベントの開催を支援(13団体)
- ・道の駅「石鳥谷」関連施設の再編整備
- ・観光客の利便性向上へ二次交通の充実と市内回遊性の向上(どんぐり号、やまねこ号運行回数235回)
- ・観光キャンペーン実施回数(5回)
- ・国内外で開催される商談会への参加回数(2回)
- ・スポーツ合宿誘致件数(全国規模のスポーツ大会4件)
- ・市内温泉宿泊施設等利用促進事業(事業を利用し宿泊した者78,298人)

重点方針3 地域資源を活用した魅力ある農林業の推進

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
振興作物の栽培面積(ha)	3,971	4,300	4,519	◎
担い手への農地集積率(%)	69.0	80.0	70.3	○
水田整備率【累計】(%)	68.2	68.9	68.9	◎
素材生産量(m ³)	22,575	31,930	56,044	◎
里山保全活動が行われた面積(ha)	67.7	70.8	80.5	◎
市の支援により地域資源の高付加価値化に取り組んでいる事業件数(件)	4	5	3	△

- ・水田農業経営安定対策事業補助(7事業)
- ・新規就農者に対する生産資材や農業機械、農地賃借料の補助(初期費用:2経営体、農地賃借料:2経営体)
- ・生産施設等の導入の補助(施設整備・機械導入6件、ねぎ生産に係る機械導入11件、防除機導入4件、施設園芸省エネルギー化に資する資材導入3件)
- ・農業生産基盤の機能維持を支援(多面的機能支払交付金)
- ・森林経営の個別相談を実施(130名)
- ・里山林整備に対して支援を実施
- ・ワイナリー整備等事業補助金(5件)
- ・農商工連携事業補助金(3件)
- ・飼料購入緊急支援事業(市内畜産農家133戸)

重点方針4 産業を支える労働力の確保

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率(%)	57.6	45.0	49.7	◎

- ・UIJターン者就業奨励金の交付(8件)
- ・高校生向け市内事業所説明会(参加生徒146人、事業所9社)

基本目標2 花巻市への新しい人の流れをつくる

総合評価

◆社会増減数は目標値を下回った

- ・数値目標で示している社会増減数は岩手県が公表している人口移動報告年報（期間：令和3年10月から令和4年9月）であり、前年度と比べ減少したものの、わずかに社会増となった。このことは、花巻市住民基本台帳による年代別の人口動態によると、0歳から14歳及び30歳から39歳の年代は転入超過の傾向が継続しているものの、18歳から24歳の年代は進学・就職等の影響と思われる転出超過の影響が大きかったものと考えられる。

今後の取り組みの方向性

- ・産業団地整備について、「産業団地事業特別会計」を設置し、中長期的な視野での取り組みを進める。
- ・民間事業者が行う、企業向けの用地開発に対し、公共インフラの整備費の一部の補助を行い、新たな企業の受け皿となる産業用地の充実に取り組む。
- ・転出の抑制と転入の拡大を図るため、空き家バンク制度や子育て世帯住宅取得支援等の移住定住の支援、いいトコ花巻、はなまき子育て応援アプリ「ぽっと」、移住ガイドブック等の情報発信を行う。
- ・花巻市子育て世帯住宅所得奨励金や花巻市定住促進住宅取得奨励金は要件を拡充しており、「18歳に達する年度末までの子と同居する世帯」へ引き続き定住支援を行う。
- ・空き家バンクに登録された空き家等を取得及び改修し移住した39歳以下の若者世代又は県外からの移住者に対する奨励金についても継続して実施する。
- ・空家等解体活用補助金により空家、空き店舗を解体し住宅等を新築する場合にその費用の一部補助を行う。
- ・市内の新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のため費用を交付する結婚新生活支援については、所得要件を緩和した。
- ・管内の高校生の地元就職を推進するための取り組みを関係機関と連携して取り組む。
- ・市内企業の情報を検索できるサイト「おしごとNAVI花巻」の周知を引き続き行い、登録企業数及び閲覧者（市内高校生やその保護者、進路指導担当なども含む）の増加を図る。
- ・ふるさと保育士確保事業、ふるさと奨学生定着事業及び介護人材確保事業による奨学金返還支援や、はなまき夢応援奨学金制度による奨学金返還免除支援の事業により地元への定着を推進する。
- ・県外からの人材確保のために「花巻市UIJターン者就業奨励金」の制度の周知、見直し、拡充に努め、UIJターン者の増加につなげていく。

数値目標の状況

◆社会増減数（前年10月から9月末まで）

基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
29人	285人	7人	△

重点方針1 移住定住の推進

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
国・県・市の制度を活用した移住者数(人)	146	48	103	◎

- ・移住者に関する支援情報を発信（いいトコ花巻、母子モ、移住ガイドブック、花巻ひと図鑑）
- ・地域おこし協力隊採用活動（オンラインサロン6回、採用実績4名）
- ・移住希望者に対して市民と協力し魅力発信（ワークショップ開催4回、まきまき花巻の記事掲載36回）
- ・花巻市定住促進住宅取得等補助金（20件）
- ・UIJターン者就業奨励金（8件）
- ・花巻市空家等解体活用補助金（認定11件、交付12件）

重点方針2 移住者の就労支援と地元学生等の定着推進

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
新規誘致企業数(社)	1	3	4	◎
誘致企業のうち操業を継続している数【累計】(社)	88	101	91	○
就労支援事業を利用したU・I・Jターン者の就業者数(人)	8	12	8	○
市内高校卒業者の市内事業者への就職率(%)	38.4	38.0	43.9	◎

- ・企業誘致活動、立地企業支援（企業立地促進奨励事業補助金（増設タイプ）3件）、新事業創出基盤施設卒業企業立地支援（新事業創出基盤卒業立地促進事業補助金2件）、工業用地等環境整備の実施
- ・新たな産業団地整備の基本計画の策定、事前調査の実施
- ・UIJターン者就業奨励金（8件）
- ・ジョブカフェ花巻の運営委託
- ・高校生向け市内事業所説明会（参加者146人、事業所9社）
- ・ふるさと保育士確保（3名）
- ・ふるさと奨学生定着事業補助金（6名）
- ・はなまき夢応援奨学金（新規貸与7名、継続貸与者15名）

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

総合評価

- ◆合計特殊出生率は目標値を下回った
 - ・合計特殊出生率は全国的にも低下傾向にあり、その要因として日本の場合、出生は結婚が前提となる風潮にあることから、非婚希望者比率の増などを背景とした非婚化による出生数の減少が一因と考えられる。また新型コロナウイルス感染症の影響による出産控えも減少に拍車をかけた要因の一つとして考えられる。
- ◆子育てしやすいまちと感じる市民の割合は目標値を下回った
 - ・国の幼児教育・保育の無償化の対象とならない、課税世帯の0～2歳児の保育料を、国が定める保育料の徴収基準額より40%程度引き下げる改定を行ったほか、子育てガイドブックの発行や第3子以降保育料負担軽減事業をはじめ、イーハトーブ花巻子育て応援プランに掲げる事業を継続して実施したが、割合は前年度より減少している。

今後の取り組みの方向性

- ・子育て世代包括支援センターによる妊娠前から妊娠、出産、育児と、切れ目ない支援及び産後ケア事業、産前・産後サポート事業を継続するとともに、産後ケア事業の宿泊型の実施に向けた検討を行い、出生数の増加につながる事業を実施していく。
- ・周産期医療確保対策としては、市内産科医療機関へ就職する医師、助産師及び看護師に対する支援や、産科医療機関が医師の人材紹介業者から医師を雇用した場合に要する経費について支援を継続し、県立中部病院については周産期医療拠点として産科医療体制の維持、新生児の安全確保のための小児科機能の拡充について岩手県及び県立中部病院へ働きかけを行っていく。
- ・ハイリスク出産以外の妊産婦に対して、市で行っていたタクシー料金補助について、ハイリスク出産に該当する妊産婦と同様にバス、自家用車等のタクシー以外の交通手段についても補助対象とすることや、待機宿泊のための宿泊費を加える等拡充を行う。
- ・イーハトーブ花巻子育て応援プラン掲載事業を継続的に取り組み、毎年度事業の評価を実施することにより次年度への改善につなげるとともに、引き続き子育て支援に関する事業について一層の周知を図っていく。
- ・小学生から高校生までの医療費助成の所得制限撤廃は令和5年8月から実施しているほか、令和6年度から妊産婦の医療費助成については所得制限の撤廃や、不妊治療に対して市独自の助成事業を実施する予定。
- ・市ホームページや広報はなまきを活用して保育士を対象とした各種支援制度や市内の保育施設について、現在掲載している内容を見直しながら周知を図るほか、令和4年度に開設した就職支援サイト「保育のおしごとナビ」を活用しながら、これまで実施してきた保育士確保策の見直しを進めながら不足する保育士の確保に取り組むとともに、新たな幼保連携型認定こども園の整備に対し補助を行い待機児童の解消を図る。
- ・県制度を活用しながら新たに取り組んでいる3歳児未満で第2子以降の保育料の無償化や在宅育児支援の実施するとともに、3歳児以上の児童を対象に保育施設利用者から徴収している副食費等のうち、第3子以降の児童に要する副食費等の全額を市独自で支援する等充実した子育て支援策を実施していく（第2子の副食費等の支援のほか、第1子の食材費の価格高騰分の支援は令和6年度から実施予定）。

数値目標の状況

◆合計特殊出生率

基準値(H30)	目標値(R5)	実績値(R3)	評価
1.41	1.66	1.25	△

◆子育てしやすいまちだと感じる市民の割合

基準値 (R1)	目標値(R6)	実績値(R4)	評価
64.8%	66.0%	51.0%	△

※岩手県保健統計

※花巻市（市民アンケート）

重点方針1 結婚から出産へのライフステージへの支援

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
婚姻率（千人あたり）	3.4(H30)	3.6(R4)	3.2(R3)	△
妊婦一般健康診査受診率（%）	98.4	100	99.9	○
乳幼児健康診査受診率（%）	99.9	100	100.5	◎

- ・妊産婦医療費助成事業（189人）
- ・特定妊産婦支援事業（26人）
- ・特定不妊治療費助成事業（27組、29件）
- ・助産師等確保対策事業（医師1人、助産師等1人）
- ・妊産婦交通費支援事業（12人）
- ・婚活団体育成事業

重点方針2 次代を担う子どもたちが、健やかに育つための保育・教育環境の充実

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
市の子育て相談体制に満足している保護者の割合（%）	89.3	90.0	62.8	△
小学校1年生が入門期となる4～5月の学校生活に適應できていると捉えている学校の割合（%）	89.5	90.0	92.1	◎
基本的生活習慣が身についている子どもの割合（%）	78.3	80.0	78.0	△
職場の福利厚生やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に満足している勤労者の割合（%）	51.1	51.0	46.5	△
保育所の待機児童数（人）	64	0	67	△

- ・生後6か月から中学生までを対象としたインフルエンザ予防接種費用の一部助成
- ・各種医療費助成（乳幼児、小中高生、ひとり親）
- ・発達支援事業
- ・第3子以降保育料負担軽減
- ・子育てガイドブックの作成・配布
- ・子育て支援家庭訪問（乳児家庭全戸訪問445人、養育支援146人）
- ・子育て支援センターの運営委託
- ・はなまきファミリーサポートセンターの運営
- ・家庭児童相談員の配置（3名）

基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

総合評価

- ◆これからも花巻市に住みたいと思う15歳から39歳の市民は目標値を下回ったものの40歳以上の市民の割合は目標値を上回った
・どちらの実績も令和3年度から回復傾向にあり、花巻市まちづくり市民アンケートによると、生活に必要な社会基盤や子育てに関する施策の推進、駅前や商店街などの中心市街地活性化といった魅力あるまちづくりを求められている。
- ◆防災面で安全・安心であると考えている市民の割合は目標値を下回った
・近年の気候変動に起因する風水害の頻発や年々高まる巨大地震への危機感といったマイナス因子も存在するなか、自主防災組織支援事業や避難対策事業の実施効果により、令和3年度よりも僅かながら改善が見られた。

今後の取り組みの方向性

- ・公共交通網や道路など生活に必要な社会基盤を維持するとともに、ひとが集い、安心して暮らすことができるまちづくりをするための施策を総合的に取り組んで行く必要がある。
- ・中心市街地の魅力向上のため花巻中央広場周辺の公共空間を活用した社会実験を実施し、検証を行うことや良質な住環境の提供など住みたいと思われるまちづくりに取り組むとともに、30代については子育て支援策・UIJターン者就業奨励金等の移住定住施策などにより一定程度の成果は出ていると考えられるものの、若者世代から住みたいと思われるよう、魅力的なまちづくりに取り組む。
- ・民間宅地開発支援として優良な宅地開発を実施した事業者に対し宅地開発に係る経費の一部補助を継続して行う。
- ・新花巻図書館の整備について新花巻図書館整備基本計画の検討と建設候補地の選定について検討していく。
- ・JR花巻駅東西自由通路整備及び橋上化駅について、基本設計を行うなど整備を進めていく。
- ・住民の適切な避難行動を確実なものとするために、引き続き危機管理体制の確立、避難行動要支援者支援制度の活用促進、自主防災組織の活動促進を進めるとともに、市民への確実な情報伝達、災害危険箇所・避難場所の周知及び災害用物資の備蓄を進めていく。

数値目標の状況

◆これからも花巻市に住みたいと思う40歳以上の市民の割合（％）

基準値(R1)	目標値(R6)	実績値(R4)	評価
87.4	90.0	92.9	◎

※花巻市（市民アンケート）

◆防災面で安全・安心であると考えている市民の割合（％）

基準値(R1)	目標値(R6)	実績値(R4)	評価
50.9	64.0	47.1	△

※花巻市（市民アンケート）

◆これからも花巻市に住みたいと思う15歳から39歳の市民の割合（％）

基準値(R1)	目標値(R6)	実績値(R4)	評価
81.6	88.0	74.0	△

※花巻市（市民アンケート）

KPI（視点1）の状況

主な施策の取組状況

重点方針1 まちなか再生と、利便性の高い快適な暮らしを実現する生活基盤の整備

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R5)	実績値 (R4)	評価
市内での買い物に満足している市民の割合 (%)	65.0	60.0	58.9	△
都市機能誘導区域内の行政区（西大通り行政区を除く）の人口 (人)	2,671	2,550	2,479	△
市街地の新規出店数 (店)	4	5	5	◎
生活基盤整備に満足している市民の割合 (%)	73.0	73.9	72.1	△

- ・商店街団体等が実施するイベント事業への補助
- ・生活道路維持事業
- ・生活道路整備事業
- ・空き家等対策事業 (R4認定11件、補助12件)
- ・路線バス・予約応答型乗合交通運行事業の補助
- ・子育て世帯・高齢者向け優良賃貸住宅に対する家賃補助
- ・花巻市定住促進住宅取得等補助金(子育て世帯14件、空き家バンク利用5件、新規就農1件)
- ・PayPayボーナス(ポイント)還元キャンペーン(ポイント還元額251,567千円)

重点方針2 地域で学び、育ち、自主的に進めるまちづくり

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
夢と希望を持って生活している児童生徒の割合 (%)	小88.0 中75.0	小90.0 中80.0	小87.0 中78.0	○
日頃、学習活動や趣味、運動に取り組んでいる市民の割合 (%)	37.1	40.0	21.0	△
郷土の文化に対する誇りや愛着を持つ市民の割合 (%)	69.2	70.0	56.1	△
この1年間に地域の活動に参加した市民の割合 (%)	83.7	90.0	71.5	△
市民と行政の協働によるまちづくりが進められていると思う市民の割合 (%)	35.4	50.0	28.8	△

- ・キャリア学習支援事業
- ・学校地域協働連携事業
- ・生涯学習講座開催(32講座、249回)
- ・民俗芸能伝承支援事業(公演5回、小中学校鑑賞4回)
- ・地域づくり交付金の交付
- ・地域住民の活動拠点整備、コミュニティ組織の活動支援
- ・振興センター等補修及び長寿命化事業

重点方針3 防災危機管理体制の充実

指標名	基準値 (R1)	目標値 (R6)	実績値 (R4)	評価
自主防災組織の結成割合 (%)	95.1	100	96.9	○
自然災害時における避難場所を把握している市民の割合 (%)	91.5	95.0	86.1	△
消防団員数の充足率 (%)	85.1	95.0	89.2	○

- ・自主防災組織の活動を支援
- ・災害用物資備蓄事業
- ・避難行動要支援者名簿の整備(2回)
- ・新たな土砂災害危険個所の位置図を印刷・配布(24図郭 40,000枚)
- ・指定緊急避難場所看板設置(6か所)
- ・消防団員育成強化事業
- ・応急手当講習開催や応急手当講習指導実施(講習125回、受講者2,463人)